

編集・発行
天台宗 東園寺
電話：84-4114
Fax：84-4104
http://touden.jp/

平成24年 年末号

東園寺だより

光陰矢の如しといいますが、年を重ねる事に一年が短く感じられる、今日この頃です。今年も後、僅かとなりました。檀信徒の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

一月の初不動交通安全祈願祭、春の彼岸戦没者供養、子育て地蔵尊祭り、夏の新盆施餓鬼供養、秋の諏訪明神大祭、お会式、比叡山団参など、今年も多くの行事がありました。大過なく無事円成致しました。

特に、今年も東園寺にとっては、最大の慶事がありました。長年の懸案でした、東園寺の法嗣（寺の後継者）が決まったことです。六月三日の結婚式・披露宴は、多くのお寺様や親類・檀信徒の皆様のおかげで暖かなご支援により無事盛大に挙行できました。ここに改めて、感謝申し上げます。忍草には不案内な若い弟子ですが、折に触れご教導の程お願い申し上げます。

これからも東園寺の更なる発展を目指し努力を重ねますので暖かなご支援宜しくお願い申し上げます。

また、東園寺一隅の皆様には、毎月八日の八海・新名庄川の清掃活動、ご苦勞様でした。有難うございます。今年も、一隅会員以外の多くの有志の方々にも、活動をご理解して頂き、参加して頂きました。年々活動が広まることを願っています。

「忍草のお宝を子孫に」との心を持って、いつまでもこの活動を続けましょう。

合掌

東園寺年中行事

平成二十五年上半期

元旦 初詣

一月十五日 小正月

昔は檀家の女子が団子や米を持って
お参りに来る日でした

一月二十八日 初不動交通安全祈願祭

開運・厄除け等護摩祈願 午後二時

厄年の方を初め多くの皆様のお参りを
お待ちしております。

三月二十日 春彼岸

戦没者慰霊祭 午前十時

四月二十四日 子育て地蔵尊縁日

無病息災

子育て祈願 午前十一時

オカリナ演奏 チャリティティーバザーを開催。

*毎月八日が八海・新名庄川清掃の日です。

多くの皆様のご協力をお願いします



今年も八海・新名庄川の清掃活動を行いました。

毎月8日に清掃活動を続けて、6年が過ぎました。

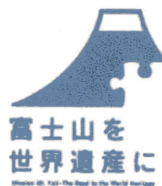
今年もたくさんの方々に参加していただきました。

来年も引き続き「継続は力なり」の精神で頑張ります！

多くの皆様のご理解とご協力をお願いします。

※1・2月はお休みしますが、3月より再開します。

天候などで変更する場合は事前に連絡させていただきます。



仏参金納入口座のお知らせ

郵便口座

記号 10800 番号 6654231

口座名 トウエンジ 又は 東園寺

※キャッシュカードでの振り込みですと、手数料が掛かりません。

山梨中央銀行

忍野支店 口座 普通 121086 東園寺

平成24年度 お会式挙行

今年も恒例のお会式が11月3日に盛大に行われました。

天台宗の大きな行事の一つに「霜月会」(しもつきえ)があります。霜月会とは11月24日の中国天台宗の開祖、天台大師の入滅日にあわせて、ご命日に報恩感謝の意味を表す法要です。

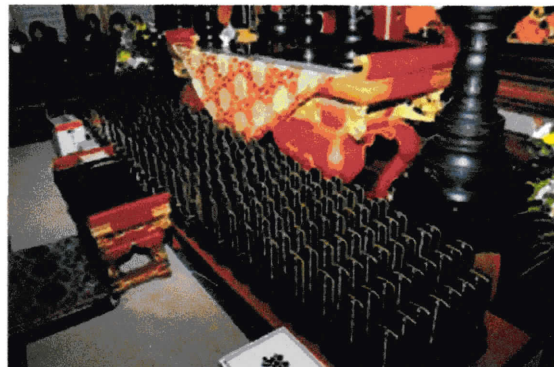
東円寺では昔から霜月会のことを「お会式」(おえしき)と呼んでいます。

毎年11月3日は天台・伝教両大師に対する報恩感謝と東円寺の檀信徒のご先祖に感謝する行事を行っています。

いろいろなスタイルを経て、現在の「お会式」があります。今年もたくさんの檀信徒の皆様にご参加頂き、和やかな内に無事終える事ができました。ありがとうございました。



9名のお坊さんによる読経供養



一年に一度

ご先祖のお位牌をお掃除していただきます。

東円寺かわら版をご覧ください

昨年より、東円寺の様々な行事の様子をお伝えするために、かわら版を作成しています。行事ごとの会計報告もさせていただいています。本堂や客殿、また、本堂脇の掲示板に掲示しています。

御詠歌講中募集 ~ご詠歌に参加しませんか~

東円寺のご詠歌の始まりは古く、60年ほど前に遡ります。下の宿のおじいさんが教えていました。その頃は先代の母、きしのお婆さんの時代でした。現住職が大学を卒業して山梨に帰ってきたころは、ご詠歌のお婆さんがまだ何人か残っていました。やがて、きしのお婆さんと2・3人になってしまったので、新しくご詠歌の講中を募集しました。天野光義さんを会長にしておよそ20人ほど集まりました。初めは東京教区から講師の先生を招いての学習でした。しかし、あまり難しいことをおっしゃったので、現住職に教えてもらいたいとの声が多く、住職がまず勉強して、そして教えることになりました。やがて講中は増えて、33人になりました。不思議なことに33という数字は、観音様の数字です。西国33観音霊場とか板東33観音霊場という数字です。「みんな観音様だね」などと言っては楽しくご詠歌をやってきました。それから30年余りがたちました。一人また一人と亡くなって、最後は3人になってしまいました。そこで3年ほど前に再度ご詠歌の勧誘をして、10人になりましたが、今は7人の講中となりました。多くのお寺においては、ご詠歌は寺の行事になくはならない存在です。ご詠歌の楽しみは、ご詠歌を練習した後のお茶のみです。住職を囲んで、雑談会をしています。東円寺のご詠歌の灯火を消したくないので、ここに改めてご詠歌の講中を募集します。お友達同士誘い合っただけのご参加をお待ちしております。



～新霊・先祖供養～ 比叡山団参の旅



成菩提院のご住職を囲んで皆さんと。



恒例の比叡山団参が11月13日～15日まで、2泊3日で行われました。今年は比叡山での供養を2日目の朝1番にお願いしました。そのため、1日目に余裕ができましたので以前からの念願でした、関ヶ原の近くにある、成菩提院というお寺にお参りすることにしました。成菩提院は東円寺と深いご縁のある寺です。以下、成菩提院の紹介と東円寺との関係を紹介します。

成菩提院（ジョウポダイイン）

成菩提院（天台宗） 滋賀県米原市柏原（中山道の柏原宿）弘仁6（815年）年、天台宗の開祖伝教大師最澄上人が創設。初めは僧侶の談義所（仏教の研究・学問所）としての寺でしたが、のちに延暦寺の別院の一つとなりました。記録によると、戦国の武将、織田信長・豊臣秀吉・小早川秀秋など有名な武将が宿営しています。

特に、織田信長の妹のお市を浅井長政に嫁がせるために、信長と長政が会談した寺として有名なお寺です。長い歴史の中で、何度か戦乱によって火災に遭いましたが、今でも多くの国宝や重文が保存されています。

成菩提院と東円寺の関係は深く、東円寺の先々代、慈廣和尚は、この寺で修行しています。今から百年も前のことですが、先代慈円和尚、更に現住の代まで、三代に渡り仏縁が続いています。現住職山口和尚さんには、6月3日の東円寺の結婚式にも参列していただきました。仏縁の深さを有り難く思います。

次回団参予定

平成25年

6月5日（水）～6月7日（金）

2泊3日 平泉中尊寺～東北方面

多くの皆様のご参加をお待ちしております。



中尊寺 金色堂

富士山鈴原目黄不動尊

初不動大護摩厳修 1月28日 午後2時より

東円寺のお不動様は、江戸時代までは富士山の一合目、鈴原大日堂に安置されていました。明治の廃仏毀釈の時に富士山より下ろされました。不思議な夢によって導かれ、東円寺に祀られることになりました。古来より、富士修験者や富士講の人々に信奉されてきた靈験あらたかなお不動様です。

車が普及してきた昭和の時代になり、安全協会から依頼されて、交通安全の厄除け祈願をすることになりました。また、開運招福・合格祈願なども併せて、祈願の護摩を焚いています。

多くの皆様のご参拝をお待ちしております。祈願の護摩木は常時受け付けています。



祈願文例

安産祈願	子授祈願	子孫繁栄
無病息災	心身健全	病気平癒
開運招福	家内安全	交通安全
恋愛成就	学業成就	良縁成就
厄難消除		

諏訪明神大祭 9月19日～20日

忍草浅間神社の諏訪明神祭りは、江戸時代より続く、神仏混合の名残を色濃く残す貴重なお祭りです。明治の廃仏毀釈以後、お宮とお寺は政府の政策により分けられてしまいました。忍草においては、古来より東円寺住職との深い関わりの中で、せめて、「秋祭りは東円寺にお願いをしよう」と言う村人の思いがあったのではないかと想像します。平成の時代になった今もお、お宮のお祭りをお寺がお手伝いする風習が残っていることは、文化的な価値が高いと言います。県から調査に来られた方のお話では、廃仏毀釈以後140年たってもなお、神仏混合の風習が残っていることは貴重な事だと言っておられました。これからも忍草の文化を未来に受け継いでもらえるよう継承していかなくてはいけないと思いました。



～大晦日には、除夜の鐘を撞きましょう～

毎年12月31日の夜中より元旦に架けて、除夜の鐘を撞いています。除夜の鐘は一年の終わりであると同時に、新しい年の始まりでもあります。行く年来る年の要に響き渡る鐘の音に、新年に向けての新たな決意を呼び起こしてくれます。是非、東円寺の除夜の鐘を撞きにきてください。けんちん汁やお汁などをご用意してお待ちしています。

寺庭のつばやき

檀信徒の皆様には、平素より東円寺に対しまして、温かなご支援有り難うございます。今年も残すところ一ヶ月余り、檀信徒の皆様のお陰で、年間行事も滞りなく執り行う事が出来ました。

東円寺にとりまして平成24年最大の慶事は、法嗣(ほっし)を迎えた事でした。住職と一緒にしていた法事も、法嗣一人でさせていただくようになりました。日々精進を重ねて参りますので、今後とも宜しく願いたいします。

お盆を過ぎると、秋祭り、秋のお彼岸、お会式。特に今年は、先祖供養の団参が11月だったので、目まぐるしく時が過ぎていきました。東円寺にとりまして、すべての行事に意味があり、思いを込めて行事に取り組んでいます。

先祖供養団参の予定は、毎年、1年前から計画を立てています。春の桜や秋の紅葉は、宿泊する場所の予約が大変です。昨年うちに、比叡山会館を予約しました。今年の団参は予期しない出来事ばかりです。住職不在の団参は、“予期せぬ出来事”です。比叡山では夜のライトアップがありました。幻想的な夜でした。2泊目の山代温泉では、「獅奮し」と言われる、地響きのような雷を体験しました。この雷が合図に、獅が美味しくなるそうです。また、北陸の厳しい冬の合図でもあるそうです。3日目の白川郷では、大雪でした。毎日、思いがけない事ばかりでした。楽しい時間を過ごすことが出来ました。法嗣も住職の代行を立派に勤めてくれました。皆様のご協力に感謝いたします。

東円寺の団参は、先祖供養と檀信徒の交流を図る貴重な旅行です。来年の旅行もご案内させていただいていますが、来年は世界遺産に登録された平泉中尊寺です。先祖供養は、中尊寺でさせていただくことになっています。皆様のご参加をお待ちしております。

今後とも、東円寺の更なる発展の為、精進してまいりますので、よろしくお願い致します。

造像700年記念 村指定重文 聖観音像安置 観音堂再建基金 浄財寄進者芳名
2017年竣工予定、観音堂再建基金として下記の皆様から浄財を寄進して頂きました。

(平成24年8月～12月)

金30万円

大森 丈憲殿

金10万円

長田日出行殿

渡邊 博泰殿

現在までの寄付金合計 ⇨ 7,580,000円

